

# 経営協議会報

総務部 総務課

平成16年11月16日（火） 経営協議会

※審議に入る前に、学長から琉球大学の近況について説明があった。

## 審議事項

### (1) 平成17年度学内予算編成にあたっての基本的な考え方について

古謝理事から、「平成17年度学内予算編成については、中期目標・中期計画の確実な達成に向けて、役員会主導による予算編成を行っている。」旨の説明があった。続いて、財務部長から、「平成17年度予算編成にあたっての基本的な考え方（案）」について、資料に基づき説明があった。

・委員から「毎年、運営費交付金が減額されるが、事業計画も縮小されるのか。」との質問があり、財務部長から、「自己収入の増収を図る等の努力を行い、対応したい。」との説明があった。

・委員から、「具体的な増収策はどのようなものがあるのか。」との質問があり、学長から、「寄附金、科学研究費の獲得等や産学連携による資金の確保が重要となる。」との説明があった。また、財務企画課長から、「中期計画期間中に寄附金や産学連携等研究費の10%増収を目指している。」との説明があった。

・委員から、「資金が不足すれば、文部科学省から補填されるのか。」との質問があり、学長から、「補填されないが、産学連携の技術移転や農学部での農産物収穫等、研究成果での収入は認められている。」との説明があった。さらに、財務部長から、「人件費の見直しを行い、経費削減に努めたい。」との説明があった。

・委員から、「基本方針の具体策としては何があるか。」との質問があり、学長から、「この基本的な考え方を認めて頂き、その上で、具体的な学内配分案については、全学的な視点から、例えば、10億円を競争的資金として確保し、競争と評価に耐えうるよう教育・研究及び学生支援を重視した配分をしたいと考えている。

また、退学者や除籍者が多く、収入減となっているので、学部学科等できめ細かい学生への指導を行いたい。なお、次回に具体的な案をお示ししたい。」との説明があった。

・委員から、「学部学科の再編等についての記述が無いが考慮されていないのか。」との質問があり、財務部長から、「今回は基本的な考え方を提案しており、学科再編等については、中期計画・年度計画で考慮すべき事項であると考えている。」との説明があった。

また、嘉数理事から、平成16年度から平成21年度までの、自己収入、運営費交付金の増減について説明があり、続いて、大元理事から、文部科学省が設定した教育研究特別経費等競争的な資金と学内における競争的な予算配分について説明があった。

・委員から、「この基本的な考え方は、学内全体に合意されることが重要であると思うが、これについてはどう考えているか。」との質問があり、学長から、「学部等への説明を徹底し、理解を得たい。」との説明があった。

審議の結果、原案どおり了承された。

### (2) 平成16年度第1次補正予算（案）について

財務部長から、「平成16年度補正予算（案）」について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

### (3) その他

特になし

## 報告事項

### (1) 平成17年度概算要求について

財務部長から、「平成17年度概算要求」について、重点要求事項のうち財務省への概算要求事項となったもの等について、資料に基づき報告があった。

### (2) 国立大学法人琉球大学会計実施規程の一部改正について

財務部長から、経営協議会委員に事前に意見等を伺った「国立大学法人琉球大学会計実施規程の一部改正」について、資料に基づき報告があった。

### (3) その他

#### ①次回の経営協議会の開催について

総務部長から、次回の経営協議会の開催については、当初の予定は来年3月であるが、改めて日程調整をさせていただく旨報告があった。